

社会資本総合整備計画 事後評価書											令和01年05月15日			
計画の名称	千曲市宅地耐震化推進事業（防災・安全）													
計画の期間	平成30年度 ～ 平成30年度（1年間）								重点配分対象の該当	○				
交付対象	千曲市													
計画の目標	大規模な盛土造成が行われた宅地において大地震の際に地すべり被害が発生した事例があり、「糸魚川－静岡構造線（北部の地震）」に代表される断層帯の影響を受けると考えられる千曲市において、危険性の高い大規模盛土造成地を把握することは喫緊の課題となっている。 このため、千曲市内の大規模盛土造成地の位置の把握および規模を把握するとともに、マップを作成、公表し市民の地震防災に対する意識を高める。													
全体事業費（百万円）	合計（A＋B＋C＋D）		3	A	3	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A＋B＋C＋D）	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		H30当初	－	H30末
1	・千曲市内の大規模盛土造成地の位置、規模の把握と抽出。 ・大規模盛土造成地マップの作成・公表 大規模盛土造成地マップ公表率	0%	0%	100%

備考等	個別施設計画を含む	－	国土強靱化を含む	－	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	－

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
市街地整備事業	A13-001	宅地耐震	一般	千曲市	直接	千曲市	－	－	宅地耐震化推進事業	大規模盛土造成地変動予測調査（119.79km2）	千曲市	■					3		－
											小計						3		
											合計						3		

事後評価	
○事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
社会資本総合整備計画の事後評価として千曲市で実施。	令和元年5月
	公表の方法
	対象地域の住民、事業者に通知文を送付。・千曲市のホームページで公表
○事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	市内における盛土造成地の位置を把握し公開することで、地域住民の身近に盛土造成地が存在することを周知し、市民の防災意識の向上と、災害の未然防止や被害の軽減に寄与した。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
○特記事項（今後の方針等）	

○目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値／実績値		目標値と実績値に差が出た要因
1	・千曲市内の大規模盛土造成地の位置、規模の把握と抽出。 ・大規模盛土造成地マップの作成、公表。		
	最 終 目標値	100%	
	最 終 実績値	100%	